

令和5年度 神奈川地区

幼保小教育交流事業活動報告

活動テーマ

**「みんなで育てよう  
神奈川区の子どもたち」**

# 活動テーマについて

架け橋プログラムを大切に幼保小の連携を深め、子ども一人ひとりが安心して活動できるよう支援する。

## 交流事業対象の園・校数

- 幼稚園 11園
- 保育所 72園
- 小学校 18校

# 年間活動報告

- ・ 総会、園長・校長会、園や学校の担当者会議  
18ブロックでの全体交流「架け橋プログラムについて」とブロックごとの年間計画の確認
- ・ 「健やか子育て講演会」  
演題  
「みんなで架け橋期の教育について考えよう」
- ・ 幼保小連携で利用できる本の選定と配付

# 活動報告① 総会・園長校長会等

## 神奈川区幼保小連携 園長・校長・担当者会

日時:令和5年6月23日16:00~

会場:西寺尾第二小学校 司会:大口台小学校校長

- ①実行委員長挨拶・・・羽沢幼稚園園長先生
- ②「架け橋プログラム」について・・・こども青少年局保育・教育部保育・教育支援課  
幼保小連携担当課長より説明
- ③神奈川区幼保小連携事業全体の年間計画について・・・大口台小学校校長先生
- ④各地区担当者顔合わせ
  - ・自己紹介
  - ・年間計画打ち合わせ

# 活動報告② 「健やか子育て講演会」

テーマ「みんなで架け橋期の教育に  
ついて考えよう」

日時:令和5年11月13日15:30~

会場:西寺尾第二小学校 司会:松見保育園園長

- ①実行委員長挨拶・・・羽沢幼稚園園長先生
- ②講師紹介 東海大学児童教育学部児童教育学科准教授
- ③ご講演
- ④質疑応答
- ⑤お礼の言葉・・・大口台小学校校長
- ⑥閉会の言葉・・・羽沢幼稚園園長

# 齋藤分小学校ブロック活動報告

【交流園】園児合計11名  
キッズパートナー保育園

【交流内容 今年度できた交流】

園児が小学校の生き物観察に来校

・11月29日わくわくなかよし会 ～読み聞かせ・学校案内などの交流会～



年長児1人に2・3人の1年生がグループになり、お気に入りの場所の学校案内をしました。年長児が小学校を楽しみにしてくれるといいなという気持ちで案内しました。



お土産に、手紙とアサガオの種をプレゼントしました。一人ひとりの思いがこもった文章を読むと、年長児への温かい気持ちが伝わってきました。

国語で学習した「くじらぐも」を、初めて聞く年長児にわかるように、大きな声で歌と音読で発表しました。



読み聞かせでは、何度も事前に練習し、上手に音読しました。年長児はお話の世界に引き込まれ、熱心に聞いていました。



【ふりかえり】

◎4年ぶりの対面交流となりました。1年生は、お気に入りの場所案内・教室にて1年生体験・読み聞かせなど年長児の立場になり一生懸命考え活動しました。子ども達の成長を感じました。年長児も小学校を楽しみにしてくれていると思います。

## 【浦島小学校ブロック活動報告】

ニューライフ幼稚園  
白幡保育園

第二白百合乳児保育園  
グローバルキッズ子安駅前保育園

横浜孝道幼稚園  
エンゼル保育園



### ① 浦島小学校へお散歩！

園児のお散歩コースの中に浦島小学校を入れ、小学校の校庭の広さを体で感じる事ができた。園との違いに気づき、遊具や飼育小屋、かめの子すべり台などの施設があることを知ったことで、入学してから遊具で遊んだり、うさぎに触れ合ったりすることを楽しくする園児が増えた。

### ② 避難訓練を合同実施！

大きな地震の後、津波が来た場合にどのように避難したらよいかについて、浦島小学校の避難訓練の日と同じ日に園児と先生方に避難訓練をしていただいた。実際の場合の避難経路や避難場所などを知ってもらうことができた。小学校の避難訓練と同日に実施することで、臨場感をもって参加することができたと感じた。

### ③ 園児&1・2年生「わくわくにこにこ交流会」を実施！

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を小学校の授業を通してたくさん見ることができ、有意義な会となった。園児や小学生が相手意識をもって関わる姿が見られたり、自然物を使ったお店や身近材を使ったおもちゃで遊んだ後、園の遊びに生かそうとする姿も見られた。【才社会生活との関わり】【キ自然物との関わり】【ク言葉による伝えあい】といった姿が顕著に見られた。小学生は、久しぶりの園の先生方との再会を喜び、成長の姿を見ていただくことができた。



6月 教室と一緒に遊ぼう！



いっしょにあそぶとたのしいね！

1年生の教室に保育園児を招いて、輪投げや色塗りを一緒にしました。

7月 一緒に読み聞かせを聞こう！



本がいっぱいあるね！

小学校の図書室に保育園児を招いて、図書館司書の先生に読み聞かせをしてもらいました。

8月 大口雲母保育園で一日保育をしました。



小学校の教員が保育園へ行き、一日保育を体験しました。

保育園の保育士が子どもたちの様子をしっかりと観察し、寄り添った関わりをしていることを知りました。小学校でも生かしていきたいと感じました。

令和5年度 西寺尾第二小学校活動報告

神之木保育園 ひびき保育園 大口雲母保育園

10月 校庭と一緒に遊んだよ！



ドッジボールをしたよ！

小学校の校庭に保育園児を招いて、一緒に遊びました。

いっしょにあそぼう！

11月 秋のお店屋さんの招待状を渡したよ！



1年生が保育園に行き、招待状を渡しました。

こんにちは！西寺尾第二小学校の〇〇です。



保育園の友達がお散歩で小学校に来てくれました。その時に、秋のお店屋さんの招待状を渡しました。

11月 秋のお店屋さんに招待したよ！

1年生が作った秋のおもちやで年長児と一緒にあそびました。



こまがまわった！

いらっしゃいませ！



# 大口台小学校ブロック活動報告

## 【交流園】

松見保育園、銀嶺幼稚園、京浜横浜幼稚園、白幡幼稚園、西寺尾保育園、白幡保育園、聖徳保育園

## 【実施内容】

〈子どもの交流〉 動画による音読劇交流(7月) 運動会練習見学(10月) 校内作品展出品・見学(12月)  
新春かるた大会・学校生活の紹介・園児のダンス発表(1月) 校内見学会(2月予定)  
生活科で育てたアサガオの種と手紙を園児にプレゼント(2月予定)

〈職員の連携〉 推進委員会(4月) 小学校授業参観(6月・1月) 保育参観(7月) 打ち合わせ(随時)



運動会練習を見学する園児

「小学校でも運動会があるんだよ。  
入学したら、一緒に練習しようね。」

練習の休憩時間に1年生が顔見  
知りの園児に話しかけていました。

「ダンスがじょうず! 1年生ってすごい!」  
「入学したら、ぼくたちも、こんなふうに練習するんだね。」

運動会練習の様子を見学することによって、  
小学校での活動の様子が分かりました。



運動会練習見学の後、年長児に親しげに話しかけて交流する1年生

校内作品展では、  
1年生が優しく園児  
に、作品の見どころ  
を伝えていました。  
園児は、1年生のお  
兄さんお姉さんと  
楽しそうに話をして  
いました。



校内作品展で1年生が年長児に自分たちの作品を紹介の様子

## 【ふりかえり】

今年度は交流3年目で活動にも慣れましたので、多くの園と交流しました。その中で1年生は園児との交流の中で心が育ち、年下の子に優しく接することができたように感じます。園児は何回か小学校に来ることによって、小学校の様子を知ることができ、安心感を得ることができました。職員間も何度か交流を重ねるうちに顔見知りになり、電話でも気軽に打ち合わせすることができるようになりました。小学校と幼稚園・保育園の職員同士がつながることがとても大切だと感じました。次年度以降も交流を続けていきたいと思っています。

# 神奈川小学校ブロック活動報告

浦島保育園・かながわ保育園・きゃんばす東神奈川保育園・小鳩保育園・分園・白百合乳児保育園

- ▶ ・1年生と年長児の交流
- ▶ 各園と交流し、年長児と現一年生が一緒に活動した。
- ▶ お迎えの会では、現一年生が司会をつとめ、自己紹介や元気チェックなど小学校での生活リズムに合わせて、年長児を歓迎した。
- ▶ 学校たんけんでは、年長児と現一年がペアを作り相手意識を明確にしたうえで学校内を見て回った。
- ▶ 現一年生は、小学校の各教室や施設、学習の様子などを紹介したり、相手のペースに合わせて行動したりと、年長児のことを思いやりながら関わる姿が見られた。
- ▶ 年長児は初めて見る小学校の授業風景に興味深そうに眺めたり、現一年生の紹介に頷いたりして関わり合っていた。小学校の生活をイメージして入学への意欲を高めることができた。



1年生になったら、よろしくね。

学校って広いな。楽しそうな  
教室があるな。

昨年よりもかかわる機会が増え、子どもも職員もより入学に向けて安心できるような活動になった。

# 中丸小学校ブロック活動報告

交流保育園 あおぞら保育園・  
学研保育園  
あおぞら第2保育園

5年生との交流（11月22日）は、うさぎ山での交流です。5年生が考えた遊び（ハンカチ落とし・だるまさんがころんだ・おにごっこ・じゃんけん列車など）をしました。



1年生との交流（12月14日）は、中丸小学校での交流です。「どんぐりランド」にご招待です。

# 令和5年度 子安小学校ブロック 活動報告

## 4 活動の様子

### 1 交流園

ゆうゆうきッズ新子安・ゆうゆうきッズ横浜  
聖徳保育園・グローバルキッズ新子安保育園  
グローバルキッズ新子安第二保育園  
太陽の子新子安保育園・なないろきッズ保育園  
GENKIDSパイリンガル新子安保育園  
きゃんばす子安台保育園・一之宮幼稚園

### 2 年間活動計画

6月 活動計画案作成 (小学校)  
7月 交流会日程調整  
11月 第1回交流会 実施  
12月 第2回交流会 実施

### 3 活動内容

クラスごとに準備した活動を園児と一緒に遊んだり、紹介したりする。

- ・学校紹介、学校案内
- ・絵本の読み聞かせ
- ・秋遊び
- ・プレゼント
- ・劇
- ・簡単なゲームなど



第1回目  
自己紹介をしたり、自分たちが作った「メニュー」をもとに一緒にどんなことをして遊ぶかを選んでもらいました。  
お互いに少し緊張した様子です...

第2回目  
生活科の秋遊びを生かして、お祭りを開きました。保育園の子に優しく声を掛け、積極的に関わろうとする姿が見られました。また、学校の中の紹介したい場所を文章に書いて、案内しました。

ペアでお話しながら交流しました。保育園の友達と仲良く遊ぶことができました。



子安小学校でお兄さんお姉さんと遊べて楽しかったな!



## 5 成果と課題

### 成果

- ・園児と直接交流することで、園児の素直な反応を実感することができ、より相手意識をもって交流することができた。
- ・園児のみなどと仲良くなりたい、学校が楽しみになってほしいという思いを高めることができた。
- ・連絡調整作業の効率化のためGoogleフォームやメールを活用した。

### 課題

- ・交流園が多く、日程調整が難しい。
- ・「交流会」という形式にとらわれずに、日常的にブロック内での関わりがもてるような機会を設けていけるとよい。特に職員間での交流がより活発になると相互理解が深まると感じる。
- ・日程などの調整は必要になるが、入学間もない時期に、保育士の方に来てもらえると児童の安心感につながると感じた。

# 青木小学校ブロック 活動報告

青木小学校・神奈川幼稚園・小鳩保育園・  
うちゅうこども園たんまち・いずみ反町保育園・  
アイン高島台保育園・いずみ反町公園保育園  
反町ひかり保育園

コロナ禍でお互いに会えない状況が続いていますが、今年度は少しずつ交流の機会を持っていきたいと考えて計画を立てました。

## 《交流① 水遊び交流》

夏休み明けに、1年生の子どもたちが生活科の学習「なつたとびだそう」で、校庭に集まり水遊びをする機会がありました。この活動は、小学校だけでなく幼稚園や保育園でも日常的に行われているものということで、水遊びを通して交流をもつことにしました。初めはどう声をかけたらいいのか様子を見ている子もいましたが、一緒に活動するうちに会話が生まれ水遊びを楽しむ姿が見られました。また、卒園児が久しぶりに会った先生に喜んで話しかけに行く姿も見られました。参観した先生方からは感想をいただき、小学校でも参考にすることができました。



## 《交流② 学校たんけん交流》

子どもたちの交流の機会をさらに増やしたいと考えていますが、市内でもコロナウイルスの感染やインフルエンザ流行などのニュースを聞くようになり、子どもたちが直接対面しての交流は状況を鑑みて行いたいと思います。幼稚園や保育園の子どもたちに小学校を案内したり、小学校の様子を伝えたりするなどの活動を計画しています。この活動を通して、1年生には少しお兄さん・お姉さんとして学校を紹介する気持ちを、幼稚園・保育園の子どもたちには小学校を楽しみにする気持ちをもってもらえるといいなと思っています。

(菅田の丘小学校・西菅田保育園・あおぞら菅田保育園・保育園こりす)

菅田の丘小ブロック  
活動報告書



僕たちが作った秋のおもちゃで保育園の子をたのませたいね。



みんななかよしハッピーかい

仲よくなれたね、保育園交流会

秋のおもちゃ屋さん  
と学校紹介

最初の出会いで  
お名前を覚え  
合ったよ。



チェッコリ玉入れ

玉入れやダンスもしたんだ  
よ！  
みんなで、のりのりだったな。



「ここはこうやるんだ  
よ」「わー、できた  
あ！」



入学したら、また  
楽しくあそぼう  
ね！



<交流園>

三ツ沢幼稚園、アイン松本町保育園、アミー保育園三ツ沢園、フレール保育園  
三ツ沢保育園、いずみ松本町保育園、スターチャイルド三ツ沢上町ナーサリー

<取組>

①子どもの連携

- ・園のお散歩コースに学校を入れる。
- ・案内を出し、小学校に年長児を迎えて交流する場を設ける。  
「わくわくなかよし会」

②交流幼稚園・保育園の幼稚園教諭・保育士と小学校の教職員との連携

- ・園の先生が交流会の様子を参観し「10の姿」が見られたことや感想を当日、  
或いは、後日に書面で伝えたりFAX・e-mailで送ったりする。
- ・年長と小学校の担任が情報交換をする会を設ける。



<活動>

令和5年	常時	幼稚園・保育園の散歩で小学校に立ち寄り、飼育動物や校庭・校舎を観察したり中庭や遊具で遊んだりする。
	6月19日	第1回ブロック担当者会 ブロックで取り組みたいこと、交流の日程について確認する。(於：三ツ沢小会議室) 卒園児童の情報交流 交流児童の様子や実態を伝え合う。学習履歴についての情報交換
	7月3日・11日・13日、9月6日	「わくわくなかよし会①」 ポスター 自己紹介 学校紹介・音読・クイズ・ダンス・歌・ゲームなどクラス内交流
	12月4日・19日・21日	「わくわくなかよし会②」 ポスター 学校紹介・音読・歌・秋遊び・お手紙などクラス内交流
令和6年	2月1日・5日・6日・14日	「わくわくなかよし会③」 学校探検・学校紹介やICTを活用した活動を行うなどクラス内交流
	2月29日	第2回ブロック担当者会 ブロックの取組の振り返り 本年度を踏まえての来年度への引継ぎ、来年度小学校入学予定児童についての情報交換



<交流を終えて>



対面で3回の交流活動を行った。感染症の関係で交流会が2回だったクラスもあったが、見通しをもって活動を行うことができた。途切れることなく交流活動の継続と定着が図れている。職員は、ペアの年長児や児童の成長、集団活動での様子、学校や園の様子を観察や情報交換で知ることができた。

年長児にとっては、小学校を訪れ、交流の回を重ねることで緊張感が徐々に解れていった。また、来年度の姿をイメージできたり、互いに顔や名前を覚えたりし、仲良くなれるにつれて親しみをもって接する力が身に付いた。ペア交流の成果として、入学してからも知っているお兄さん、お姉さんがいることで、不安が少しでも解消されることにつながり、やりたいことなどを自ら発信することができた。ペアの子からカードや手紙をもらい、読みたいと思うことで文字に関心をもつ姿が見られた。活動を通してルールの大切さを知りながら取り組んだり、数字や学習内容への興味をもったりし、小学校生活への憧れや期待・希望をもつことにつながっていた。

子ども達は、年長児だった頃の経験を手掛かりとしながら相手意識をもち、子どもたちの興味や関心、様々なアイデアを生かしながら、交流会の内容を計画・実行した。互いが身近な存在に感じられるようにするために、支援の一つとして、1年間、同じペアやグループにして交流を行った。また、生活科を中心としながら、学級の取組を生かすことができるように学級ごとに園と関わった。1年生児童にとっては、相手意識をもって活動し、自分の成長を感じることができた。「また会いたいな。」「早く入学してきてほしいな。」と、園児たちが小学校の仲間になることを心待ちにしている。また、自分たちも同じように周りの人たちに優しく接してもらい、助けられていることの実感にもつながった。

# 南神大寺小学校ブロック実践報告

## 幼保小交流会

来年度、南神大寺小学校入学予定の園児を招いた学校紹介

1年生の児童が企画し、招いた幼児と一緒に校内を巡り学校紹介をする。

## 参加園※順不同

・神大寺幼稚園・フレール保育園・ニューライフ幼稚園・捜真幼稚園・孝道幼稚園・アイン松本町保育園・キッズパートナー六角橋・いずみ東白楽保育園・あおぞら保育園・神大寺保育園・メリーポピンズ東神奈川ルーム



# 神橋小学校ブロック報告



運動会交流

## 交流内容

- 10月 運動会交流
- 12月 秋祭り交流
- 2月 1年生体験  
学校探検

1年生90名

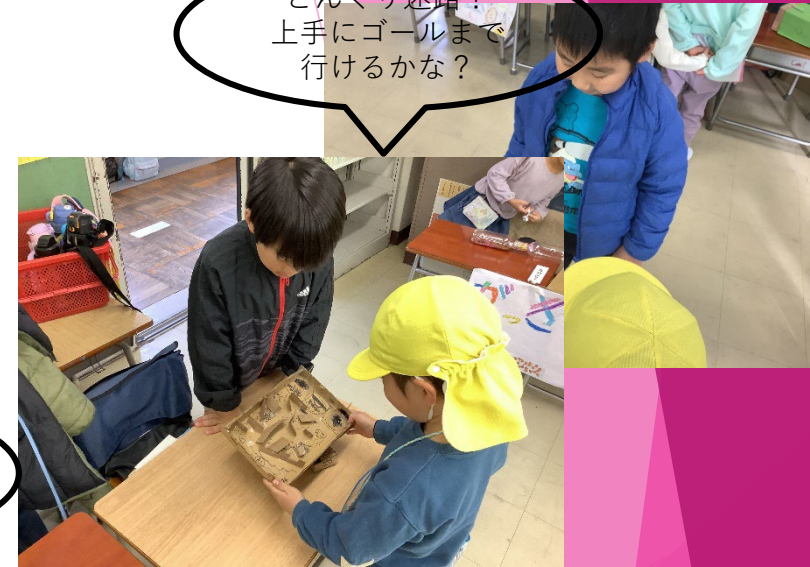
## 交流園

- ・あおぞら保育園 21名
- ・あおぞら第二保育園 12名
- ・スターチャイルド白楽ナーサリー保育園 13名
- ・こころキッズ保育園 12名

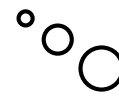
ダンスをしたり、玉入れを  
したりして交流しました。  
交流後には、手作りメダル  
のプレゼントもしました。

秋祭り交流

どんぐりマラカス！  
ふると音が鳴るよ！



どんぐり迷路！  
上手にゴールまで  
行けるかな？



2月には1年生体験  
5年生と学校探検の交流  
を予定しています。

# 二谷小学校ブロック 活動報告

1月

2月

3月

## 公園での交流

保育園(いずみ東白楽・めばえ横浜)の散歩時間に合わせて、1年生が公園で生活科の学習



来年度小学校に来る園児に、入学までに知りたいことをインタビューした。1年生は、「やさしく教えてあげたい」、「もっと一緒に遊びたい」と思うようになった。

インタビュー&真剣にメモ!



一緒に冬さがし♪



じゃんけん列車で盛り上がりました♪



## 手紙でのやり取り

園児から出た質問に対する答えを手紙に書き、保育園に送った。



### ☆園児からの質問☆

- 授業は楽しいですか。
- ランドセルの中には何が入っているんですか。
- そうじはどんなことをしますか。
- 給食はおいしいですか。
- 遊ぶ時間はありますか。
- どうしたら友達はできますか。
- 先生は優しいですか。

など

# 西寺尾小学校ブロック報告

横浜市立西寺尾小学校・ひびき保育園・神ノ木保育園・  
グローバルキッズ大口園・西寺尾保育園・京浜横浜幼稚園



令和2～4年度は可能な範囲での交流を試み、  
今年度は、活発な交流を行うことができた。

## ①ペア活動を取り入れた、児童・園児の交流

一園・一クラスでペアを作り、それぞれの担任が学級運営の重点目標と交流内容をリンクさせながら、無理のない交流を行えるように計画を立て、9月からひと月に一度のペースで交流を行うことができた。

児童と年長児もペアを決めて手紙のやり取りを行ったり一緒に遊んだりし、相手意識をもちながら活動してきた。年長児がわくわくした気持ちで入学できるよう、どのようなプログラムを行えばよいか、どのように接したらよいか一生懸命考える児童の姿が見られた。

## ②新入学児童についての情報交換

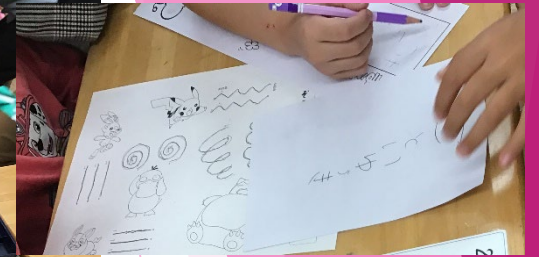
新年度の学級編制に向けて、小学校職員と園職員とで年長児についての情報交換を行っている。

来年度も連携しながら、継続的に交流できるような関係をつくっていきたい。

# 幸ヶ谷小学校 ブロック活動報告

▶ 園児は教室で椅子に座って授業体験をしたり、児童の一日の生活を説明した動画を観たりしました。1年生は園児の学習を手伝ったり、教室を案内したりしました。

▶ 指導者同士の交流では、交流や年度末の引継ぎの内容・時期を一緒に計画したり、小学校と園の様子について情報交換を行ったりしました。



鉛筆を使って自分の名前を書きました。1年生が書いたお手本を見ながら一生懸命書いていました。



「使ってみる？」と1年生に言われ、照れながらも嬉しそうにランドセルを背負っていました。



交流では、1年生の児童は初めは恥ずかしがっていましたが、勇気をもって自分から相手に話しかけられるようになりました。

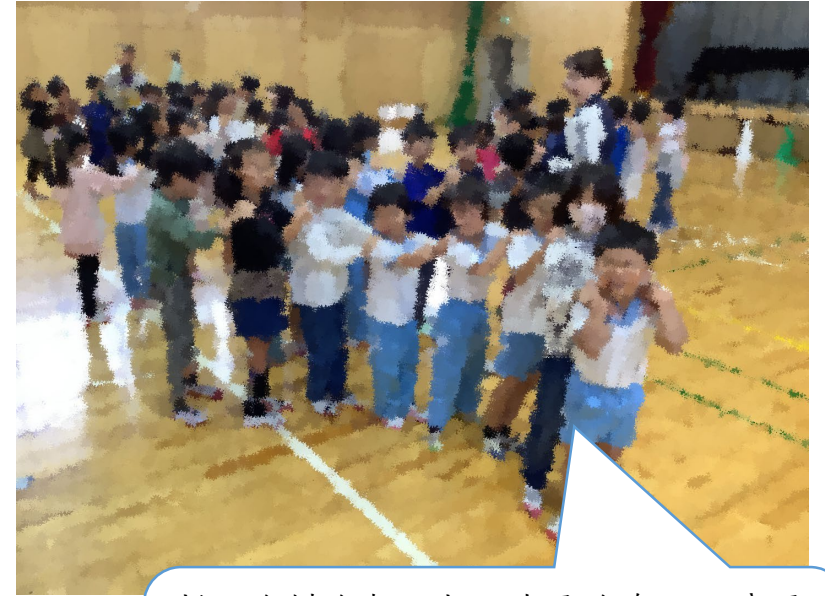
園児は、児童の多さや一人一つの机があることに驚いていましたが、園に帰ってから「小学生ごっこ」を始めるなど、入学への安心感や期待感を高めることができました。

交流した園…エンゼル保育園、幸ヶ谷幼稚園、ひびき金港町保育園、ウィズブック保育園青木町、横浜すきっぷ保育園、YMCA東かながわ保育園、ナーサリー横浜ポートサイド、メリーポピンズ東神奈川ルーム



11月

近隣の保育園児を招待して「なかよしパーティー」を行いました。保育園のお友達となかよくなるために、どんな遊びをしたいか1年生で話し合いました。



じゃんけんれっしゃもみんなのできるね。じゃんけんのときに、お名前を伝えたら、もっとなかよしになれるそう。自己紹介しよう！

保育園の子も知っている「ジャンボリーミッキー」ならみんなで踊れるね！



2月にまた小学校に招待して、今度は「ようこそ1ねんせいの会」をしよう。年長さんに安心してもらえるように、学校で勉強することや、休み時間のことをつたえたいな。

# 白幡小ブロック活動報告

10月に2つのクラスが白幡フレール保育園、白幡あいいく保育園と交流会を行いました。小学校へ行こうよ（もうじゅうがりへ行こうよ）のゲームやメディシンボール、折り紙を折る活動などを考えて計画・活動を行いました。初めは緊張した表情でしたが、嬉しそうに折り紙を教える様子や、グループになって仲良く活動する姿が見られました。「また会いたいな。」「今度は招待したいな。」という声があがり、再度交流会を行う予定です。また、2月にまだ交流会を行っていない2クラスと白幡幼稚園が交流会を行います。



# 神大寺小学校 ブロック 活動報告

☆10月

岸根公園で一緒に生き物を探し、その後クラスや班で遊びました(だるまさんがころんだなど)。

生活科 「いきものとなかよし」



木の下に たくさん  
いそう!

オリジナルの虫かご  
を作ってきたよ。

☆12月

小学校に園児を招待し、あきのものでつくったおもちゃで遊びました。

生活 「あきといっしょに」



落ち葉プールに  
入ってもらったよ。

いらっしゃいませ!

10月と12月に2回、交流を行いました。10月の岸根公園での生きものさがしでは、小学生のグループに園児が入り、生き物がいそうな場所や捕まえ方、作戦などを一緒に考えながら探しました。その後は、事前に決めた遊びで交流しました。

12月には、秋ならではの材料(落ち葉、どんぐりなど)を使った遊びを考え、実際に園児を小学校に招待しました。「園の子たちにもわかりやすいようにするにはどうしたらいいかな。」と、ルールや説明を工夫して作り、終わった後には「楽しんでもらえてうれしかった。」と満足した様子でした。園児と交流することで、相手意識や小学生としての自覚など、1年生にたくさんの学びや成長がありました。保育園側からも、楽しかったという感想をいただき、お互いにとって良い交流ができたのではないかと考えています。

# 成果と課題

# 来年度に向けて

## 成果

- 今年度は、コロナが5類相当となり、少しずつ対面での交流が可能になりました。神奈川区内でも夏休みに小学校の先生が保育園へ参観したり、保育園や幼稚園の先生が小学校1年生の授業参観をしたりして、子ども理解につながったブロックが多かったです。神奈川区全体では、4年ぶりに園長、校長、担当者会の総会を開くことができました。多数の方に出席いただき、顔の見える関係を築くことができました。その場の雰囲気もよく、皆様の表情がとても和やかで、情報交換の際に交わす言葉の端々に温かい空気感がありました。そして、情報共有を深めることで、子どもの育ちや学びの連続性を理解することができました。また、架け橋プログラムについても幼児期から児童期への発達の流れを神奈川区全体で共通理解を得るとともに、地域でできることから交流しようとする流れが確立しました。幼稚園・保育園と小学校の職員が交流することで、情報共有や目標が共有できたり、必要なものを準備したり、つながりを意識した環境を整えたりすることができました。そして、アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムの実践ができたブロックも増えました。講演会も多くの職員が参加できました。
- 様々な交流活動を通じて、年長の園児は、小学校を知ることによって、小学校へ入学する安心感や期待感が芽生えてきました。小学校1年生は、自分たちができることを精一杯伝えようとする姿が多くみられ、思いやりの心も培われました。

## 課題

- ◆ 今年度できたことを大切にしながら、次年度も継続できる幼保小連携の場を増やして、架け橋プログラムを充実させて、子どもの安心感に繋げていきたいと思えます。
- ◆ 各ブロックの取り組みについて、紙面での共有なので、実際に報告会などができるとさらに学びが深まると思いますが、時間設定が難しいです。